

「私の伝える道」～しあわせの価値観～ 副住職 西原 龍哉

そんな世界を見ていて、「しあわせ」って何かを考えさせられました。今求めているしあわせは、人と争わなければ手に入れないもので、たとえ手に入れたとしてもほんのひと時のものです。手に入れた途端に、失う不安にも苦しめられます。これが本当のしあわせなのだろうか、と。



大学時代、色々なアルバイトを経験しました。その中でお酒を飲むお店で働いたことが、今でも印象深く残っています。夜のお店では、とにかく売り上げが重視されます。主にお客様が支払うお金である飲み代によつて、働く人たちのお給料が変わってきます。なかには大金を稼ぐ人もいて、いかに売り上げを増やすかが常に求められます。次から次へと新しい人も入ってきますから、結果を出し続けることは、大変です。華やかに見える反面、浮き沈みが激しい厳しい世界なのだ学びました。

仏教には、「冥加」^{みょうか}「願加」^{がんか}という物事の見方があります。「冥加」とは、知らぬうちに受ける仏の助けやご加護をいい、目に見えない

私たちが日常漢字として使用する場合、「しあわせ」は「幸せ」と書きます。これは「獲得することによる幸福感」をあらわします。しかし辞書で調べると、最初に出てくる漢字は「仕合わせ」で、「つかえあう、めぐりあう」という意味です。めぐりあいは様々で、それは自分にとつて都合が良いものだけとは限りません。



そんな時、「人生は苦なり」というお釈迦様の言葉に出会いました。学生時代は、自分のことだけを考え、楽しいことだけを追い求めていましたが、そんな生活に初めて疑問が生じた。「本当のしあわせってなに?」そんな思いをもつて、仏法の道に入りました。

しかし、物事は目には見えないけれど、途方もないご縁によつて支えられているというのが真実です。自分中心の世界から、その背景に広がるもつともつと深い世界に目を向けた時、どんなことも「これも縁」と感謝できる心が育まれるのでしよう。仏法を聞き、今生かされていること、途方もないご縁によつて支えられていること、そんな大切なことに気づかせていただいたことが、今の私のしあわせです。そしてこの幸せを多くの人に伝えていきたいと願っています。

(インターネットサイト「仏教井戸端トーク」掲載コラム)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 14:00踊り教室	3 門信徒会一日バス旅行	4	5 	6 10:00 納骨堂合同礼拝 13:30 グランドゴルフ
7 7:00日曜礼拝	8 体育の日	9 14:00踊り教室	10 13:00ヨガ教室	11	12	13 13:30 グランドゴルフ
14 7:00日曜礼拝	15	16 れんげの集い (仏教婦人会) 慈光院参拝	17	18	19 【講師】 田中誠証師(大分)	20 11:00写経会 13:30法話会
21 7:00日曜礼拝	22	23	24 13:00ヨガ教室	25 9:00ボラン寺 (寺報発送作業)	26	27
28 7:00日曜礼拝	29	30	31		<来月の予定> 10日 おみがき(仏具磨き) 23日 おかげさま報恩講	

天ちゃんの一言

● 心よりお見舞い申し上げます

今夏の台風、北海道胆振東部地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますと共に、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

● 門信徒会一日バス旅行 ～狸ばやしのお寺参拝と養老溪谷～

【日程】 10/3(水) 7:00集合→7:30出発→證誠寺様参拝→昼食(浜焼き)→養老溪谷→18:00天真寺着予定

【持ち物】 お念珠、式章、できればお経本も
 楽しい旅行にしましょう! 出発まで体調に気をつけて。

● 仏事の相談、お墓のお悩みはお寺までお気軽にどうぞ

● 天真寺が管理する墓地があります。

・「大町やすらぎパーク」(松戸市串崎新田、北総線大町駅徒歩3分)

● 天真寺が管理する永代合葬墓があります。

- ・「やすらぎ堂」(松戸大町やすらぎパーク内) 管理費なし
- ・「あんのん堂」(親鸞聖人のご廟所・京都大谷本廟内) 管理費なし
- ・一時預かり「納骨堂」(天真寺2F) 年間管理費 1万2千円(一体)

門信徒会 に入りませんか

天真寺のお仲間になりませんか。お盆やお彼岸の法要や、行事にご参加いただけます。毎月、お寺のたよりと仏教冊子をお送りしています。どなた様も大歓迎です。ご入会お待ちしております。

年会費：一戸3千円

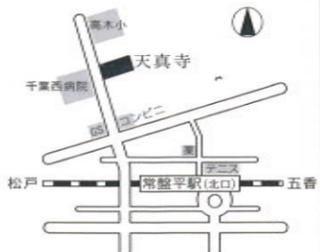


お寺でグランドゴルフを楽しんでいます。道具貸出ありますから初めての方もどうぞ!

天真寺

浄土真宗 本願寺派
 〒270-2251
 千葉県松戸市金ヶ作106番地
 TEL 047-389-0808
 FAX 047-389-0809

www.tenshin.or.jp



法 話 会



< 日 時 >

10月20日(土) 13時半(受付13時)

< 講 師 >

たなか じょうしょう

田中 誠 證 師 (大分県速見組満福寺住職・本願寺派布教使)

無料
送迎車



<送迎場所>

13:00 新京成線八柱駅北口ロータリー

※ 予約等は必要ありませんので、当日送迎所
でお待ち下さい。お気軽にご利用下さい。

写経
会



10月20日(土)
11:00~12:00。
無料、参加自由、ペ
ン字OK。道具は各
各自持参下さい。

住職の独り言



■ 往生浄土 (9/11掲載)

浄土真宗では、故人様はお浄土に往生されたとお領解します。いのち終わるとその刹那、仏様の国に生まれて俱会一処の喜びにあうと共に、苦悩する人間世界に帰り来て私たちを導きお救い下さる。そのはたらきを示現したのが、ご家庭の阿弥陀様のお姿です。当流ではお位牌を用いず過去帳にするのは、仏様の世界に往かれた年月日(ご命日)・お名前・お歳を記入し、菩薩となり大悲を行じて下さる故人様を仰ぐのであります。故人様はお位牌の中におられるのではなく、仏様のお姿の中に故人様をお敬いしましょう。

■ 伝道院同期研修旅行 (8/30掲載)

「伝道院」は本山の布教使になるための学校です。昭和56年修了生の同期と年に一回の研修旅行を続けている。今年は

幹事して参加した。一日目は軽井沢の雰囲気堪能してもらい草津温泉に宿泊。二日目は意義深い研修となった。ハンセン病療養所や戦争遺跡である松本大本営地下壕や、浄土真宗寺院をまわり大谷探検隊の資料などを拝見し学びを深めることができた。…それにしても疲れた！夜が遅いとつらい年齢になりました。



■ 雪駄での運転 (8/29掲載)

僧侶の履き物はほとんどが雪駄です。先日法務員の山口さんが免許更新から帰って来ると、運転時の履き物について「雪駄はダメ、かかとのあるものでないと」と聞いてきた。一応調べてみると、都道府県によって対応はまちまちの様だが、千葉県では「足から離脱して操作に誤りを招くおそれのある履き物」として、「鼻緒の履き物で靴下を履いて使用する場合」が該当するとある。法務に出る時は、足袋に雪駄を履いて運転している。長年続けているし、これまで警察に注意されたこともないが、これからは注意しなければならないか…。

8/14~15、お盆法要が無事終わりました。2日間4座にわたり、本堂満堂のお参りをいただき、大変有難いことでした。特に新盆法要では、大切な方を亡くして初めて迎えるお盆に、特別な思いでお参り下さったことと思います。浄土真宗では、ご先祖様はお盆にだけ帰るのではないと教えています。私がお念仏するところ、ご先祖様は仏様となって、いつでもどこでも私と共にいてくださる存在といただきます。これからも仏法を聞き、お念仏のご縁を大切に相続いただきたく念願致します。また、役員さんには法要の準備から当日の運営までご尽力いただき、心より感謝申し上げます。 合掌

盂蘭盆会 かかるお慈悲に 恩偲ぶ



まずは熊谷会長のご挨拶



「浄土真宗の生活信条」唱和



本堂いっぱいに響くお念仏の声



ご法話は山口岩国の筑波先生



役員さんによるかき氷が喜ばれて法要後には大行列でした



【主催】 浄土真宗東葛仏教会
【会場】 アミューゼ 柏二階
クリスタルホール
(柏市柏六二一二十二)
【日時】 九月二十九日(土)
午後二時~四時
(開場一時半)
【講師】 川村 妙慶師
(真宗大谷派僧侶)
【参加費】 無料
【会費】 アミューゼ 柏二階
クリスタルホール
(柏市柏六二一二十二)
【主催】 浄土真宗東葛仏教会

★「天真寺ふれあい農園」に植樹七年、今年初めて梨の実が生り、初収穫しました！瑞々しくて美味しかったです。ちよつとうれしいニュースでした。
★「仏教講演会」のご案内です。天真寺が主催寺院となっております。どなたでも参加できますので、ぜひ足をお運び下さい。先着四百名。